実務経験のある教員等による授業科目一覧表

(美	術専	門	課程デザイン・フ	アート科) 令和3年度												
	分類	į						授	業方	法	場	所		教員		
必修	選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	業時	単位数	講義	演習	実験・実習・実技		校外		兼任		企業等との連携
0			コミュニケーション I - I	産官学連携をはじめとするの商品企画開発を通じて、クリエイティブ・チームの運用と有効な対外プレゼンテーションを学ぶ。	1 前	80	2			0	0		0	0	0	0
0			プレゼンテーション I - I	Humor Design Awards -1st Presentation- 産官学連携授業成果発表会への出展。	1 前	36	1			0	0		0	0	0	0
0			プレゼンテーション I - II	Creative Solution Awards −2nd Presentation− 産官学連携授業成果発表会への出展。	1 前	36	1			0	0		0	0	0	0
0			デッサン I − I	主にビジネスシーンでのコミュニケーション活性化の為に、人物や商品、空間などの視覚情報(ビジュアル)を素早く描く術を習得する。	1 前	80	5		0		0		0		0	
0			ブリコラージュ I - I	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトプットを試行する。	1 前	32	2	0			0		0	0	0	0
0			ブリコラージュ I - II	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトブットを試行する。	1 前	72	4	0			0		0	0	0	0
0			ブリコラージュ I-Ⅲ	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトプットを試行する。	1 前	80	5	0			0		0	0	0	0
0			ブリコラージュ I-W	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトプットを試行する。	1 前	16	1	0			0		0	0	0	
0			特別実習 I	学生の学習状況に応じて、学生に必要な主として基礎的 な科目を設定し、これを短期間で集中して学ぶ。	1 前	60	2			0	0		0	0	0	
0			WEB I – I	ソーシャル・メディア・リテラシーやWEBそのもの、IT技術の現在について学び、過去、現在、未来の社会動向への洞察を深める。	1 前	40	2		0		0		0	0	0	0
0			キャリアデザイン I - I	主に Adobe 社の Illustrator、Photoshop、InDesign等を学び、クリエィティブにおける基本ソフトウェアの業務レベルでの習得を目指す。	1 前	40	2		0		0		0			

0		·ャリアデザイン - Ⅱ	主に Adobe 社の Illustrator 、Photoshop、InDesign等を学び、クリエィティブにおける基本ソフトウェアの業務レベルでの習得を目指す。	1 前	16	1		0		0		0		0	
0		ミュニケーション - II	産官学連携をはじめとするの商品企画開発を通じて、クリエイティブ・チームの運用と有効な対外プレゼンテーションを学ぶ。	1 後	80	2			0	0		0	0	0	0
0		゚レゼンテーション -Ⅲ	Creative Solution Awards -3rd Presentation- 産官学連 携授業成果発表会への出展。	1 後	36	1			0	0		0	0	0	0
0		゚レゼンテーション −IV	産官学連携パートナーへ、シアター形式でプレゼンテー ションを行う。	1 後	36	1			0		0	0	0	0	0
0		゚レゼンテーション - V	Creative Solution Awards −4th Presentation− 産官学連 携授業成果発表会への出展。	1 後	36	1			0	0		0	0	0	0
0	デ	゛ッサンI−Ⅱ	主にビジネスシーンでのコミュニケーション活性化の為に、人物や商品、空間などの視覚情報(ビジュアル)を素早く描く術を習得する。	1 後	80	5		0		0		0		0	
0		`リコラージュ - V	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトプットを試行する。	1 後	64	4	0			0		0	0	0	0
0		`リコラージュ -VI	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトプットを試行する。	1 後	64	4	0			0		0	0	0	0
0	WE	EBI-Ⅱ	ソーシャル・メディア・リテラシーやWEBそのもの、IT技術の現在について学び、過去、現在、未来の社会動向への洞察を深める。	1 後	36	2		0		0		0	0	0	0
0		·ャリアデザイン -Ⅲ	主に Adobe 社の Illustrator 、Photoshop、InDesign等を学び、クリエィティブにおける基本ソフトウェアの業務レベルでの習得を目指す。	1 後	36	2		0		0		0			
0		·ャリアデザイン -IV	主に Adobe 社の Illustrator 、Photoshop、InDesign等を学び、クリエィティブにおける基本ソフトウェアの業務レベルでの習得を目指す。	1 後	16	1		0		0		0	0	0	
0		・ャリアデザイン - V	主に Adobe 社の Illustrator 、Photoshop、InDesign等を学び、クリエィティブにおける基本ソフトウェアの業務レベルでの習得を目指す。	1 後	16	1		0		0		0	0	0	
0		ミュニケーション - I	産官学連携をはじめとするの商品企画開発を通じて、クリエイティブ・チームの運用と有効な対外プレゼンテーションを学ぶ。	2 前	80	2			0	0		0	0	0	0
0		゚レゼンテーション - I	Humor Design Awards −1st Presentation− 産官学連携授業成果発表会への出展。	2 前	36	1			0	0		0	0	0	0

0	プレゼンテーション Ⅱ - Ⅱ	Creative Solution Awards -2nd Presentation- 産官学連携授業成果発表会への出展。	2 前	36	1			0	0	0	0	0	0
0	デッサンⅡ-Ⅰ	主にビジネスシーンでのコミュニケーション活性化の為に、人物や商品、空間などの視覚情報(ビジュアル)を素早く描く術を習得する。	2 前	40	2		0		0	0	0	0	
0	デッサン応用 Ⅱ - 1	ロジカル・デッサンを経て、人物や商品、空間、色彩など の視覚情報をひとつの画面に意図通りに構成する術を習 得する	2 前	16	1		0		0	0	0	0	
0	デッサン応用Ⅱ-Ⅰ	ロジカル・デッサンを経て、人物や商品、空間、色彩など の視覚情報をひとつの画面に意図通りに構成する術を習 得する	2 前	16	1		0		0	0	0	0	
0	ブリコラージュ Ⅱ - I	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトプットを試行する。	2 前	80	5	0			0	0	0	0	0
0	特別実習Ⅱ	学生の学習状況に応じて、学生に必要な主として基礎的 な科目を設定し、これを短期間で集中して学ぶ。	2 前	60	2			0	0	0	0	0	
0	キャリアデザイン Ⅱ - I	知的財産権、及び企業研究を通じて、就職活動や起業活動、或いはフリーランスでの活動等に必要なコミュニケーション能力を育成する。	2 前	44	2		0		0	0	0	0	
0	キャリアデザイン Ⅱ - Ⅱ	知的財産権、及び企業研究を通じて、就職活動や起業活動、或いはフリーランスでの活動等に必要なコミュニケーション能力を育成する。	2 前	16	1		0		0	0	0	0	0
0	キャリアデザイン Ⅱ -Ⅲ	知的財産権、及び企業研究を通じて、就職活動や起業活動、或いはフリーランスでの活動等に必要なコミュニケーション能力を育成する。	2 前	16	1		0		0	0	0	0	0
0	WEB II – I	ソーシャル・メディア・リテラシーやWEBそのもの、IT技術の現在について学び、過去、現在、未来の社会動向への洞察を深める。	2 前	40	2		0		0	0	0	0	0
0	コミュニケーション II - II	産官学連携をはじめとするの商品企画開発を通じて、クリエイティブ・チームの運用と有効な対外プレゼンテーションを学ぶ。	2 後	80	2			0	0	0	0	0	0
0	プレゼンテーション Ⅱ -Ⅲ	Creative Solution Awards -3rd Presentation- 産官学連携授業成果発表会への出展。	2 後	36	1			0	0	0	0	0	0
0	プレゼンテーション II −IV	Creative Solution Awards −4th Presentation− 産官学連携授業成果発表会への出展。	2 後	36	1			0	0	0	0	0	0
0	デッサンⅡ-Ⅱ	情報を迅速、且つ的確にビジュアライズ(視覚化)して、ビジネスシーンでのコミュニケーションを活性化するのに必要な技法を習得する。	2 後	40	2		0		0	0	0	0	

0	デッサン応用 Ⅱ -Ⅲ	ロジカル・デッサンを経て、人物や商品、空間、色彩など の視覚情報を特定の依頼内容に合わせて描き分ける術 を習得する。	2 後	16	1		0		0		0	0	0	0
0	デッサン応用 Ⅱ-IV	ロジカル・デッサンを経て、人物や商品、空間、色彩などの視覚情報を特定の依頼内容に合わせて描き分ける術を習得する。	2 後	16	1		0		0		0	0	0	0
0	ブリコラージュ Ⅱ - Ⅱ	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトプットを試行する。	2 後	80	5	0			0		0	0	0	0
0	キャリアデザイン Ⅱ -Ⅳ	知的財産権、及び企業研究を通じて、就職活動や起業活動、或いはフリーランスでの活動等に必要なコミュニケーション能力を育成する。	2 後	40	2		0		0		0	0	0	
0	WEB II – II	ソーシャル・メディア・リテラシーやWEBそのもの、IT技術の現在について学び、過去、現在、未来の社会動向への洞察を深める。	2 後	40	2		0		0		0	0	0	0
0	マーケティング Ⅱ - I	起業も視野に入れた商品企画開発を行い、既存のWEB サービスを利用して販売し、知的財産権について実践的 に学ぶ。	2 前 後	60	2			0		0	0			
0	マーケティング Ⅱ - Ⅱ	起業も視野に入れた商品企画開発を行い、既存のWEBサービスを利用して販売し、知的財産権について実践的に学ぶ。	2 前 後	30	1			0		0	0			
0	コミュニケーション	産官学連携をはじめとするの商品企画開発を通じて、クリエイティブ・チームの運用と有効な対外プレゼンテーションを学ぶ。		40	1			0	0		0	0	0	0
0	プレゼンテーション Ⅲ- I	・Humor Design Awards −1st Presentation− 産官学連携授 業成果発表会への出展。	3 前	36	2			0	0		0	0	0	0
0	プレゼンテーション Ⅲ-Ⅱ	・Creative Solution Awards −2nd Presentation− 産官学連 携授業成果発表会への出展。	3 前	36	2			0	0		0	0	0	0
0	デッサンⅢ- I	主にビジネスシーンでのコミュニケーション活性化の為に、人物や商品、空間などの視覚情報(ビジュアル)を素早く描く術を習得する。	3 前	40	2		0		0		0	0	0	
0	ブリコラージュ Ⅲ- I	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトプットを試行する。	3 前	16	1	0			0		0	0	0	
0	ブリコラージュ Ⅲ-Ⅱ	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトプットを試行する。	3 前	16	1	0			0		0	0	0	
0	特別実習皿	学生の学習状況に応じて、学生に必要な主として基礎的 な科目を設定し、これを短期間で集中して学ぶ。	3 前	76	2			0	0		0	0	0	

0	キャリアデザイン Ⅲ- I	知的財産権、及び企業研究を通じて、就職活動や起業活動、或いはフリーランスでの活動等に必要なコミュニケーション能力を育成する。	3 前	44	2		0		0		0	0	0	
0	キャリアデザイン Ⅲ- Ⅱ	知的財産権、及び企業研究を通じて、就職活動や起業活動、或いはフリーランスでの活動等に必要なコミュニケーション能力を育成する。	3 前	16	1		0		0		0	0	0	
0	キャリアデザイン Ⅲ-Ⅲ	知的財産権、及び企業研究を通じて、就職活動や起業活動、或いはフリーランスでの活動等に必要なコミュニケーション能力を育成する。	3 前	16	1		0		0		0	0	0	
0	マーケティング Ⅲ- I	起業も視野に入れた商品企画開発を行い、既存のWEB サービスを利用して販売し、知的財産権について実践的 に学ぶ。	3 前	60	2			0		0	0			
0	マーケティング Ⅲ- Ⅱ	起業も視野に入れた商品企画開発を行い、既存のWEB サービスを利用して販売し、知的財産権について実践的 に学ぶ。	3 前	30	1			0		0	0			
0	デッサンⅢ−Ⅱ	主にビジネスシーンでのコミュニケーション活性化の為に、人物や商品、空間などの視覚情報(ビジュアル)を素早く描く術を習得する。	3 後	40	2		0		0		0	0	0	
0	ブリコラージュ Ⅲ-Ⅲ	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトプットを試行する。	3 後	16	1	0			0		0	0	0	
0	ブリコラージュ Ⅲ-Ⅳ	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、 ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に 最適なアウトプットを試行する。	3 後	16	1	0			0		0	0	0	
0	キャリアデザイン 皿-皿	知的財産権、及び企業研究を通じて、就職活動や起業活動、或いはフリーランスでの活動等に必要なコミュニケーション能力を育成する。	3 後	32	2		0		0		0	0	0	
0	マーケティング Ⅲ-Ⅲ	起業も視野に入れた商品企画開発を行い、既存のWEB サービスを利用して販売し、知的財産権について実践的 に学ぶ。	3 後	60	2			0		0	0			
0	マーケティング Ⅲ-Ⅳ	起業も視野に入れた商品企画開発を行い、既存のWEB サービスを利用して販売し、知的財産権について実践的 に学ぶ。	3 後	30	1			0		0	0			
0	卒業制作Ⅲ- I	集大成となる商品企画を既存のWEBサービスを利用した 販売計画を実行した上で公開展示する。	3 後	60	2			0	0		0	0	0	
0	卒業制作Ⅲ-Ⅱ	集大成となる商品企画を既存のWEBサービスを利用した 販売計画を実行した上で公開展示する。	3 後	60	2			0	0		0	0	0	
0	卒業制作皿-皿	集大成となる商品企画を既存のWEBサービスを利用した 販売計画を実行した上で公開展示する。	3 後	32	1			0	0		0	0	0	

			2	l							
0	グラフィック デザインA	グラフィックデザインの企画力とそれを表現する技術力の 向上とポートフォリオの充実。	· 3 前 後	40	2	0	0		0	☆	
0	イラストレーションA	エンターティメント性を重視し「イラストを楽しむ」が基本の 授業です。イラストを描く前の過程も大切ですので、軽い フィールドワークも課題にします。	2 3 前後	40	2	0	0		0	☆	
0	プロダクトデザイン	「カタチを見つける」ことを目標の中心とし、模型作りを通して、プロダクトデザインの他の要素も学んでいきます。	2 3 前後	40	2	0	0		0	☆	
0	コマーシャル フォトA	デジタルカメラ技術・知識を学びます。カメラの扱い方などの基礎知識や撮影テクニック・ライティングなどデジタルカメラテクニックのいろはも同時に学んでいきます。	2 3 前後	40	2	0	0		0	☆	
0	ストーリーメイキング	物語の基本として三幕構成を学びます。 指定した商品企画のカスタマー・ジャーニーの洞察や、オ リジナル物語の創作を行います。	2 3 前後	40	2	0	0		0	0	
0	アドバタイジング	「人の意識を振り向かせる情報の仕掛け」をどのように創るかを実際に絵を描いたりロールプレイングで学びます。	2 3 前後	40	2	0	0	0		☆	
0	エディトリアル デザインA	基礎的な知識や技術を学ぶと同時に、各自の興味・関心を喚起し、それぞれがそれぞれの好みを生かしながら、それぞれの方法で「表現」を試みます。	2 3 前後	40	2	0	0		0	☆	
0	WEBデザイン	WEBデザインするための知識にかぎらず、解析・調査・洞察、目的・方針を軸とした授業を行います。作品としてではなく、商品・サービスとして現場で活躍できるノウハウを共有します。	2 3 前後	40	2	0	0		0	0	
0	イメージ	イメージコンテンツを正確に分析する視点を獲得し、さらに 強化する。世界に一つのあなたのアイデアを、より力強く 鮮明に伝えられる技術を獲得する。	2 3 前後	40	2	0	0		0	0	0
0	立体造形	木工技術のレクチャーと演習を通じて、図面の理解や模型によるスタディ、製作工程の計画と管理、ディテールへの意識等立体の制作過程を把握し、外注を含め製作する手段をシミュレーションしていきます。	2 . 3 前後	40	2	0	0		0	0	
0	Illustrator	Adobe Illustrator基礎の習得とプレゼンツール作成のためのデザインスキル習得。	2 3 前後	20	1	0	0		0	0	
0	Photoshop	Adobe Photoshop基礎の習得	2 3 前後	20	1	0	0		0	0	
0	DTP	Adobe Indesignを使用して、DTP(Desktop Publishing= 卓上出版) の基礎を学ぶ。	2 3 前後	20	1	0	0		0	0	
0	グラフィック デザインB	グラフィックデザインの企画力とそれを表現する技術力の向上とポートフォリオの充実。	2 3 前後	40	2	0	0		0	0	

0	イラストレーションB	実際にイラストレーションで仕事をする際に必要なテクニックの事例研究を行います。期の前半、後半それぞれ別のイラストレーションを描き、これを一般公開して、その品質を検証します。	2 · 3 前	40	2	0	0		0	0	
0	ステーショナリーデザイン	「紙媒体」特に「コミュニケーション・ツール」にあたる商品にスポットを当て、それに関係する基礎知識やノウハウ等を学びます。	後 2 ・ 3 前後	40	2	0	0		0	0	
0		作品制作だけではなく、世界のマーケット(市場)の中で自分をどう位置付け、どう活躍できるかを学びます。	2 · 3 前後	40	2	0	0		0	0	
0		Adobe After Effectsを使用して、タイトルデザインや特殊効果(ビジュアルエフェクト)等の基本的なスキルを学びます。	2 · 3 前後	40	2	0	0		0	0	
0	インノオ	インフォグラフィックスのポスターを作成。情報の編集(取捨選択)、および大判サイズのグラフィックデザインを仕上げる力を身につける。	2 · 3 前後	16	1	0	0		0	0	
0		社会問題を抱える時代にあっていかに店舗の新商品・主 力商品を顧客に訴求するか?開発計画を学ぶ。	2 · 3 前後	16	1	0	0		0	0	
0	コマーシャル フォトB	デジタルカメラ技術・知識を学びます。カメラの扱い方などの基礎知識や撮影テクニック・ライティングなどデジタルカメラテクニックのいろはも同時に学んでいきます。	2 · 3 前後	16	1	0	0		0	0	
0	パッケージ デザイン	楽しめるパッケージ制作~各自のテーマをパッケージとして形にする。	2 · 3 前後	16	1	0	0		0	0	
0	古典技法	テンペラなど古典技法を使い、金箔を張って作品を仕上げ る。	2 · 3 前後	16	1	0	0		0	0	
0	ロゴデザイン	ショップのロゴとVIをデザインする。	2 · 3 前後	16	1	0	0		0	0	
0		デジタルファブリケーション機器の使い方、デザインから 製作、販売までを含めたトータル的なモノづくりの要素を 理解し実践することを学びます。	2 · 3 前後	16	1	0	0		0	0	0
0	エテイトリアル	基礎的な知識や技術を学ぶと同時に、各自の興味・関心を喚起し、それぞれがそれぞれの好みを生かしながら、それぞれの方法で「表現」を試みます。	2 · 3 前後	16	1	0	0		0	0	
0	リアル イラストレーション	簡単な遠近法、構図法、空間質感の話。リアルに描くため のプロセスの話の後、モチーフを選択し実技にかかりま す。	2 · 3 前後	16	1	0	0		0	0	
0		立体裁断とトワル制作を通じて、ファッションデザインの基礎を学ぶ。	2 · 3 前後	16	1	0	0		0	0	0

□ 対象体験A 産産管学連携授業を通じて実践してきたクリエイティブな マーケティングやブランニングの有効性をインターンシップ 3 30 2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 											
□ 京業体験B	○ 就業体験A	マーケティングやプランニングの有効性をインターンシップ	~ 3 前	30	2	0		0	0			
○ 就業体験C	○ 就業体験B	マーケティングやプランニングの有効性をインターンシップ	3 前	60	2	0		0	0			
日本国内において、デザイン・アートによる活性化が必要	○ 就業体験C	マーケティングやプランニングの有効性をインターンシップ	~ 3 前	30	1	0		0	0			
日本国内において、デザイン・アートによる活性化が必要な地域やこれを実践している地域を調査し、これを参考に対します。 日本国内において、デザイン・アートによる活性化が必要な地域やこれを実践している地域を調査し、これを参考に対しませい。 日本国内において、デザイン・アートによる活性化が必要なが、表別における新旧のデザイン・アートの成功例を実地で体験することにより、世界における日本を意識し、世界という教験することにより、世界における日本を意識し、世界という教験することにより、世界における日本を意識し、世界という教験することにより、世界における日本を意識し、世界という教験することにより、世界における日本を意識し、世界という教験することにより、世界における日本を意識し、世界という教験することにより、世界における日本を意識し、世界という教験することにより、世界における日本を意識し、世界という教験することにより、世界における日本を意識し、世界という教育を定じてより、世界における日本を意識し、世界という教育を定じてより、世界における日本を意識し、世界という教育を定じてより、世界における日本を意識し、世界という教育を定じてより、世界における日本を意識し、世界という教育を定じてより、世界における日本を意識し、世界という教育を定じてより、世界における日本を意識し、世界という教育を定じてより、世界における日本を意識し、世界という教育を定じてより、世界における日本を意識し、世界という教育を定じているものでは、日本のより、日本のよ	〇 国内文化研修A	な地域やこれを実践している地域を調査し、これを参考に	。 3 前	30	2	0		0	0			
□ 国内文化研修C 日本国内において、デザイン・アートによる活性化が必要 が	〇 国内文化研修B	な地域やこれを実践している地域を調査し、これを参考に	~ 3 前	60	2	0		0	0			
○ 海外研修A 験することにより、世界における日本を意識し、世界という 3 前後 30 2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	〇 国内文化研修C	な地域やこれを実践している地域を調査し、これを参考に	3 前	30	1	0		0	0			
A外研修B 海外における新旧のデザイン・アートの成功例を実地で体験することにより、世界における日本を意識し、世界という 3 前後 60 2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	〇 海外研修A	験することにより、世界における日本を意識し、世界という	3 前	30	2	0		0	0			
○ 海外研修C 験することにより、世界における日本を意識し、世界という 3 30 1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	〇 海外研修B	験することにより、世界における日本を意識し、世界という	。 3 前	60	2	0		0	0			
実務経験のある教員等による授業時数(〇) 3,288時間	○ 海外研修C	験することにより、世界における日本を意識し、世界という 多様性の可能性を学ぶ。	3 前	30	1	0		0	0			
										3,9	94₽	間
シラバス提出授業時数(☆) 240時間	実務経験のある教員等による授業時数(〇)									3,2	288₽	詷
										2	240₽	間